

事業等名	女性が変わる未来の農業推進事業等	担当部局	経営局就農・女性課
-------------	-------------------------	-------------	-----------

【現状・課題】 農業の発展、地域経済の活性化のためには、生活者の視点や多彩な能力を持つ女性農業者の活躍を推進することが必要。そのためには、女性の農業への呼び込みや定着、女性の経営参画、女性活躍の理解促進を通じて、女性農業者の確保・育成を図った上で、地域や農業の方針策定にも参画する女性リーダーを育成していくことが必要である。	【現状・課題を示すデータ】 基幹的農業従事者に占める女性の割合 R3 39% 農業委員に占める女性の割合 R2 12.3% 農協役員に占める女性の割合 R2 8.4%
--	--

インプット	アクティビティ	アウトプット	アウトカム (短期)	アウトカム (中期)	アウトカム (長期)	インパクト
予算額： (百万円) R4：85 R3：85 (補正) 200 R2：75 (補正) 1,500 の内数	①女性農業者の確保・育成					
	(1)女性の農業への呼び込みや定着のため、 ・働きやすい環境整備（男女別トイレ等の施設の確保） ・女性農業者のグループ活動の支援 ・女性農業者の活躍事例の発信 (2)女性の経営参画のため、 ・女性農業者の育児と農作業のサポート (3)女性活躍の理解促進のため、家族経営協定の締結の相談会、男性向け研修会を開催	(1) ・働きやすい環境整備に取り組んだ主体数 { R3:53主体 R4:50主体(見込み) } ・支援を受けた女性農業者グループ数 { R3:55グループ R4:70グループ(見込み) } ・女性活躍の発信事例数 (2) ・女性農業者の育児と農作業のサポートを行った地区数 { R2:4地区 R3:6地区 R4:5地区(見込み) } (3) ・相談会等の参加者数 (R4:280人(見込み))	環境整備に取り組んだ主体における女性雇用者の満足度の向上 指標① 支援により新たな取組を行ったグループの割合 指標② 育児等のサポートを受けた女性農業者のうち経営参画への意欲が高まった者の割合 指標③ 相談会等の参加により女性活躍への理解が高まった者の割合 指標④	認定農業者に占める女性の割合の向上 指標⑥ 家族経営協定の締結数 指標⑦	女性の経営参画による農業の担い手の確保 女性の多様な意見を反映した地域や農業の方針策定	女性活躍による農業発展、地域の活性化
②女性リーダーの育成						
	地域のリーダーとなる女性農業者を育成するため、研修会を実施	・リーダー研修の延べ受講者数 { H30:604人 H31:348人 R2:433人 R3:264人 R4:420人(見込み) }	研修受講者のうち地域リーダーに関心が高まった女性農業者の割合 指標⑤	全国及び本事業を活用した都道府県における、農業委員及び農協役員に占める女性の割合の向上 指標⑧・⑨		

指標①	R4から実施 (年度目標:80%)	最終目標年度R4:80%	指標⑥	R2実績:5.0% (年度目標:4.9%)	最終目標年度R8:5.5%
指標②	R3実績:100% (年度目標:80%)	最終目標年度R7:80%	指標⑦	R2実績:59,162件	最終目標年度R7:70,000件
指標③	R3実績:95% (年度目標:80%)	最終目標年度R7:80%	指標⑧	R2実績:12.3%(年度目標:17.0%)	最終目標年度R7:30%
指標④	R4から実施 (年度目標:80%)	最終目標年度R7:80%	指標⑨	R2実績:8.4% (年度目標:9.0%)	最終目標年度R8:15%
指標⑤	R3実績:80% (年度目標:80%)	最終目標年度R7:80%			

(注)指標②、③、⑤はR4に見直し。 指標①、④はR4に新規設定。

外部の影響要因 第5次男女共同参画基本計画 (R2.12策定)

令和4年度行政事業レビューシート (農林水産省)

事業名	女性が変える未来の農業推進事業			担当部局庁	経営局	作成責任者	
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	就農・女性課 女性活躍推進室	就農・女性課長 平山 潤一郎	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	食料・農業・農村基本計画 農業競争力強化プログラム 成長戦略フォローアップ 第5次男女共同参画基本計画		
主要政策・施策	男女共同参画			主要経費	食料安定供給関係		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	農業の発展、地域経済の活性化のためには、生活者の視点や多彩な能力を持つ女性農業者の活躍を推進することが必要。このため、女性の農業への呼び込みや定着、女性の経営参画、女性活躍の理解促進を通じて、女性農業者の確保・育成を図った上で、地域や農業の方針策定にも参画する女性リーダーを育成し、女性活躍による農業発展、地域の活性化を目指す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 女性が変える未来の農業推進事業(R4) ・女性農業者のグループ活動を支援する。(補助率:定額) ・女性農業者の育児と農作業のサポート活動を支援する。(補助率:定額) ・家族経営協定の締結の相談会、男性向け研修会の開催を支援する。(補助率:定額) ・地域のリーダーとなる女性農業者を育成するための研修会の開催を支援する。(補助率:定額) 2. 女性の就農環境改善緊急対策事業(R3補正) ・女性が働きやすい環境の整備(男女別トイレ等の施設の確保)を支援する。(補助率:定額) ・女性農業者のグループ活動を支援する。(補助率:定額) ・女性農業者の活躍事例の発信を支援する。(補助率:定額)						
実施方法	補助						
予算額・執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	79	75	85	85	
		補正予算	-	-	200	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	200	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 200	-	
		予備費等	-	-	-	-	
		計	79	75	85	285	0
	執行額		76	72	81		
執行率 (%)		96%	96%	95%			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		96%	96%	28%			
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由		
	担い手育成・確保等対策事業費補助金		85				
	計		85	0			

活動内容 (アクティビティ)	女性が働きやすい環境整備(男女別トイレ等の施設の確保)									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	女性が働きやすい環境の整備	女性が働きやすい環境整備に取り組んだ主体数	活動実績	主体数	-	-	53	-	-	
			当初見込み	主体数	-	-	48	50	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額/女性が働きやすい環境整備に取り組んだ主体数			単位当たりコスト	千円	-	-	2,801	-	
				計算式	千円/主体数	-	-	148,456千円/53主体	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 4年度	
	令和4年度までに環境整備に取り組んだ主体における女性雇用者の満足度を80%に向上させる。(新規追加)	環境整備に取り組んだ主体における女性雇用者の満足度(新規追加)	成果実績	%	-	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	-	80	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	農林水産省経営局就農・女性課調べ ※令和3年度の活動実績は農業労働力確保緊急支援事業(R2補正)による。									
活動内容 (アクティビティ)	女性農業者のグループ活動の支援									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	女性農業者グループによる取組の実施	支援を受けた女性農業者グループ数	活動実績	グループ数	-	-	55	-	-	
			当初見込み	グループ数	-	-	64	70	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額/支援を受けた女性農業者グループ数			単位当たりコスト	千円	-	-	851	-	
				計算式	千円/グループ数	-	-	46,815千円/55グループ	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 7年度	
	令和7年度までに支援により新たな取組を行ったグループの割合を80%に増加させる。(R4に見直し)	支援により新たな取組を行ったグループの割合(R4に見直し)	成果実績	%	-	-	100	-	-	
			目標値	%	-	-	80	-	80	
			達成度	%	-	-	125	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	農林水産省経営局就農・女性課調べ ※令和3年度の活動実績及び成果実績は女性が変える未来の農業推進事業(R3)及び農業労働力確保緊急支援事業(R2補正)による。									
活動内容 (アクティビティ)	女性農業者の育児と農作業のサポート									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	女性農業者の育児と農作業のサポート活動の実施	女性農業者の育児と農作業のサポートを行った地区数	活動実績	地区数	-	4	6	-	-	
			当初見込み	地区数	-	4	6	5	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額/女性農業者の育児と農作業のサポートを行った地区数			単位当たりコスト	千円	-	4,583	3,322	-	
				計算式	千円/地区数	-	18,330千円/4地区	19,931千円/6地区	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 7年度	
	令和7年度までに、育児等のサポートを受けた女性農業者のうち経営参画への意欲が高まった者の割合を80%に増加させる。(R4に見直し)	育児等のサポートを受けた女性農業者のうち経営参画への意欲が高まった者の割合(R4に見直し)	成果実績	%	-	-	95	-	-	
			目標値	%	-	-	80	-	80	
			達成度	%	-	-	120	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	農林水産省経営局就農・女性課調べ									

活動内容 (アクティビティ)	家族経営協定の締結、女性活躍の理解促進のための相談会等(R4から開始)										
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込		
	相談会等への参加	相談会等の参加者数	活動実績	回	-	-	-	-	-		
			当初見込み	回	-	-	-	280	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込			
	執行額/研修会等の参加者数			単位当たりコスト	千円	-	-	-	-		
				計算式	千円/回	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 7 年度		
	令和7年度までに相談会等の参加により女性活躍への理解が高まった者の割合を80%に増加させる。(新規追加)	相談会等の参加により女性活躍への理解が高まった者の割合(新規追加)	成果実績	%	-	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	-	80		
			達成度	%	-	-	-	-	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	農林水産省経営局就農・女性課調べ										
活動内容 (アクティビティ)	地域のリーダーとなる女性農業者を育成するための研修会										
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込		
	リーダー研修の受講	リーダー研修の延べ受講者数	活動実績	人	348	433	264	-	-		
			当初見込み	人	460	380	380	420	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込			
	執行額/リーダー研修の延べ受講者数			単位当たりコスト	千円	120	92	53	-		
				計算式	千円/人	41,738千円/348人	40,000千円/433人	13,994千円/264人	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 7 年度		
	令和7年度までに研修受講者のうち地域リーダーに関心が高まった女性農業者の割合を80%に増加させる。(R4に見直し)	研修受講者のうち地域リーダーに関心が高まった女性農業者の割合(R4に見直し)	成果実績	%	-	-	80	-	-		
			目標値	%	-	-	80	-	80		
			達成度	%	-	-	100	-	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	農林水産省経営局就農・女性課調べ										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック			
政策評価 と関係 計	政策	2.農業の持続的な発展									
	施策	⑥担い手の育成・確保等と農業経営の安定化	政策評価書 URL								
			該当箇所								

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	農業の発展、地域経済の活性化のためには、女性の農業への呼び込みや農業への定着、経営参画を通じて、女性農業者の確保・育成を図った上で、地域や農業の方針策定にも参画する女性リーダーを育成していくことが重要であり、国民や社会のニーズに応えるものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	我が国の女性農業者が一層活躍できる環境整備を進めるため、国として強力に推進すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業の実施により、農業・農村における女性の活躍推進が図られることから、政策目標を達成するための手段として優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	公募の際、可能な限り告示期間の確保や幅広い周知を実施し、公益性・経済性・実現性の確保を図ったものの、結果的に一者の応募となったメニューもあった。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	女性農業者の確保・育成、地域や農業の方針策定に参画する女性リーダーの育成は、農業の発展や地域経済の活性化の実現につながる公益性の高い取組であるものの、女性農業者の自助努力だけでは取組が進まないものであることから、国がモデル的に支援し、今後横展開を図ることとしているものである。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	昨年度の単位当たりのコストよりも小さくなっており、妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	女性農業者の育児と農作業のサポートの取組において中間段階の支出が生じているが、これは託児及び農作業代替活動を地域で一体的にサポートするために、地区における指導や全国共通のマニュアル(事例集)作成を行ったものであり、合理的な支出である。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実施計画、実績報告書の審査において、真に必要なものに限定されている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	執行率は95%である。	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	令和3年度補正事業については、執行期間が限られていたため、全額が繰越となった。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	事業実施計画、実績報告書の審査において、真に必要なものに限定されている。オンライン会議を導入し効率化に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は全て成果目標を達成している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	研修会等は、女性農業者が参加しやすいよう、時間や場所を問わないオンラインによる機会を提供することにより、広く女性農業者の受講を推進するとともに、低コストで実施できている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	リーダー研修の受講者数は、当初見込みの69%にとどまっているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初予定していた対面研修をオンラインに切り替えたため(参加者が受講環境の変化に対応しにくかった等)であり、活動が低下したのではない。また、支援を受けた女性農業者グループ数は、当初見込みの86%にとどまっているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初想定した対面でのグループ活動が行われにくかったためである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	事業で実施した研修の参加者が、参加の経験を活かして地域活動の展開や、情報発信に取り組んでいる。事業において作成したマニュアル(事例集)を広く配布するとともに、webに掲載している。

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	事業番号		事業名		
					-
点検・改善結果	点検結果	<p>①令和3年度のレビューシート上のアウトカム指標について、以下のとおり指標内容が曖昧で、客観性が低く、事業の効果をよりの確に把握する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性農業者のグループ活動支援のアウトカム指標は、「研修受講前より女性グループ活動の活性化につながった割合」とされていたが、「女性グループ活動の活性化」の定義が曖昧である。 ・女性農業者の育児と農作業のサポート活動支援のアウトカム指標は、「子育てと仕事の両立にネットワークが役立ったと感じ、労働意欲の高まりが見られたネットワーク参加者の割合」とされていたが、「労働意欲の高まり」の定義が曖昧である。 ・リーダー研修のアウトカム指標は、「研修受講により女性農業地域リーダーとしての行動に変容が見られた女性農業者の割合」とされていたが、「女性農業地域リーダーとしての行動変容」の定義が曖昧である。 <p>②事業実施主体の選定にあたり、可能な限り告示期間の確保や幅広い周知を行った上で、公募したものの、結果的に一者の応募となったメニューもあることから、事業の周知が課題である。</p>			
	改善の方向性	<p>①アウトカム指標については、事業成果をよりの確に把握できるよう、以下のとおり見直すとともに、達成状況の把握方法を以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性農業者のグループ活動支援のアウトカム指標は、「支援により新たな取組を行ったグループの割合」とし、事業終了後に、女性グループに対して、事業で実施した内容を踏まえて、新たな取組を行ったかどうかについて、アンケートを実施する。 ・女性農業者の育児と農作業のサポート活動支援のアウトカム指標は、「育児等のサポートを受けた女性農業者のうち経営参画への意欲が高まった者の割合」とし、育児等のサポートを受けた女性農業者に対して、今後、自ら工夫をしながら自身の農家の経営方針の策定にもっと積極的に関わっていきたいと思ったかどうかについて、アンケートを実施する。 ・リーダー研修のアウトカム指標は、「研修受講者のうち地域リーダーに関心が高まった女性農業者の割合」とし、研修終了後に、研修受講者に対して、農業委員や農協役員への関心が高まったかどうかについて、アンケートを実施する。 <p>②事業の周知の拡大につながるよう、予算の概算決定の段階から、事業概要についてオンライン説明会を開催するなど全国に幅広く周知を図る。</p>			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年度	-				
平成24年度	-				
平成25年度	-				
平成26年度	-				
平成27年度	-				
平成28年度	-				
平成29年度	-				
平成30年度	新30 - 0008				
令和元年度	農林水産省 - - 0099				
令和2年度	農林水産省 0110				
令和3年度	2021 農水 20 0124				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

令和3年度当初予算

農林水産省
81百万円

【補助金等交付】

A. (株)マイファーム
33百万円

〔女性農業者グループに対し、組織力及び経営力向上のための研修の実施を支援〕

【補助金等交付】

B. (株)パソナ農援隊
34百万円

【補助金等交付】

C. 協議会等
20百万円

〔女性農業者の育児と農作業のサポート活動を支援〕

【補助金等交付】

D. (株)マイファーム
14百万円

〔地域のリーダーとなる女性農業者を育成するための研修会の実施を支援〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 株式会社 マイファーム			B. 株式会社 パソナ農援隊		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	研修企画等	13		地区プロジェクト実施主体に対する助成	20
技能者給	研修運営等	12	委託費	・一般社団法人食農共創プロデューサーズ (マニュアル(事例集)作成、ニーズ調査) ・株式会社NOPPO(業務委託)等	6
謝金	講師謝金等	6	技能者給	地区プロジェクトへのサポート等	5
その他経費	印刷製本費、広告費等	2	その他経費	講師謝金、旅費等	3
計		33	計		34
C. 株式会社 テトテテ			D. 株式会社 マイファーム		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
技能者給	企画運営	5	委託費	研修企画等	8
			技能者給	研修運営等	4
			謝金	講師謝金等	1
			その他経費	印刷製本費、会議費等	1
計		5	計		14

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社マイファーム	8130001044447	女性農業者グループに対し、組織力及び経営力向上のための研修の実施	33	補助金等交付	2	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社パソナ農援隊	7010001143807	女性農業者の育児と農作業のサポート活動を支援	34	補助金等交付	1	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社テトテラ	8210001014920	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	5	補助金等交付	-	--	
2	一般社団法人 奈義しごとえん	5260005010617	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	5	補助金等交付	-	--	
3	南阿蘇地域子育てネットワーク協議会	-	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	3	補助金等交付	-	--	
4	株式会社K企画	9020001123343	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	3	補助金等交付	-	--	
5	特定非営利活動法人輝くママ支援ネットワーク ぱらママ	9260005009119	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	3	補助金等交付	-	--	
6	株式会社フィデア情報総研	4410001002322	女性農業者の育児と農作業のサポート活動	2	補助金等交付	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社マイファーム	8130001044447	地域農業の発展のための問題意識をもった女性農業者を対象とした研修等の実施	14	補助金等交付	1	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	-	-	-	-	-	-	-	--	

女性が変わる未来の農業推進事業等

【令和4年度予算概算決定額 85（85）百万円】
（令和3年度補正予算額 200百万円）

<対策のポイント>

女性農業者の能力の発揮等による**農業の発展、地域経済の活性化**のため、**地域のリーダー**となり得る**女性農業経営者の育成**、**女性グループの活動**、**女性が働きやすい環境づくり**、**女性農業者の活躍事例の普及**等の取組を支援します。

<事業目標>

- 農業委員に占める女性の割合向上 (30% [令和7年度まで])
- 農業協同組合役員に占める女性の割合向上 (15% [令和7年度まで])
- 土地改良区理事に占める女性の割合向上 (10% [令和7年度まで])
- 女性の認定農業者の割合向上 (5.5% [令和7年度まで])
- 家族経営協定の締結数増加 (70,000件 [令和7年度まで])

<事業の内容>

1. 女性が変わる未来の農業推進事業（令和4年度予算）

① 女性活躍に向けた全国事業

全国共通の研修コンテンツの作成や地域をリードする女性農業者の活躍事例の普及等の取組を支援します。

② 地域における女性活躍推進事業

各都道府県において、地域の女性活躍の実情に応じ、女性が働きやすい環境の整備、社会参画の推進に向けた取組を支援します。

2. 女性の就農環境改善緊急対策事業（令和3年度補正予算）

① 女性が働きやすい環境の整備

女性が働きやすい環境の整備に向けた簡易な改修やリース等による、男女別トイレ、更衣室、託児スペース等の確保を支援します。

② 地域の女性農業者グループの活動等支援

女性農業者の居場所となる女性グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展、女性を農業へ呼び込むための活動事例の発信等の取組を支援します。

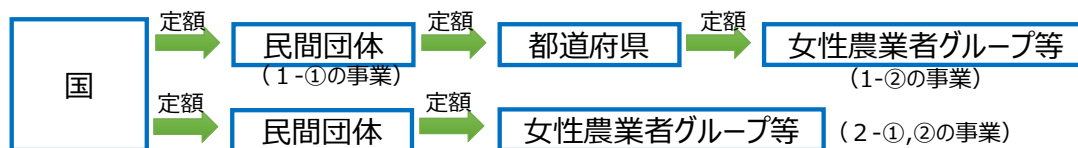
<事業イメージ>

		女性活躍に向けた Stage	農業・農村への呼び込み	農業・農村への定着	経営参画 経営発展	地域の 方針策定への参画
令和4年度予算	全国事業	研修コンテンツの作成 地区事業で活用できる研修コンテンツ（女性リーダー育成、女性活躍の意義等）の作成				
		女性活躍の理解促進 地域をリードする女性農業者の活躍事例の普及等				
令和4年度予算	環境整備	女性が働きやすい環境の整備 女性農業者の育児と農作業のサポート活動、家族経営協定の締結に向けた相談会の開催等を支援				
	社会参画の推進	女性活躍の理解促進 女性活躍の意義、女性活躍の事例等について研修会等を通じ周知				
令和3年度補正	環境整備	男女別トイレ、更衣室、休憩室、託児スペース、高さが調整できる作業台、アシストスーツ等の確保を支援				
	グループ活動等支援	グループ活動の発展に向けた先進事例調査 新商品開発のための試算品づくり 等を支援 都会に住む女性を対象とした女性農業者の活躍事例の発信等				

※ 地区事業については、実施する都道府県において**農業分野の女性登用の目標及び目標達成に向けた実行計画**を定めていること等を要件化

【お問い合わせ先】 経営局就農・女性課（03-3502-6600）

<事業の流れ>



女性が変わる未来の農業推進事業等

【令和3年度予算額 85 (75) 百万円】
 (令和2年度第3次補正予算額 1,530百万円の内数)

<対策のポイント>

女性農業者が能力を発揮して活躍でき、また女性にとって魅力ある職業として農業が選択されるよう、**女性グループ活動の活性化のための研修、地域で託児と農作業を一体的にサポートする体制づくり、女性リーダーとなりうる農業経営者の育成を支援**します。また、女性農業者の活躍推進に向け、**女性の農業体験・研修の受入体制づくり、地域の女性農業者のネットワークづくり、地域で女性が働きやすい環境の整備**を支援します。

<事業目標>

- 女性の認定農業者の割合の向上 (5.5% [令和7年度まで])
- 農業委員に占める女性の割合の向上 (30% [令和7年度まで])
- 農業協同組合役員に占める女性の割合の向上 (15% [令和7年度まで])

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 女性が変わる未来の農業推進事業 (令和3年度予算)

①女性グループへの研修支援

女性グループ活動の活性化のため、**組織力・経営力向上のための研修会**を支援します。

②地域の子育て体制づくり支援

子育て世代の女性農業者の育児の負担を軽減するため、**託児・農作業を地域で一体的にサポートする体制づくり**を支援します。

③女性リーダー育成支援

農業現場の方針策定に参加する女性を増やすため、**農業委員、JA役員等に必要な知識やスキル習得**を支援します。

女性活躍のStep

女性の就農

農業・農村における女性の活躍

農業・農村の牽引

女性グループの活性化

働きやすい環境整備

<令和3年度予算>

女性グループへの研修	地域の子育て体制づくり	女性リーダー育成支援
女性グループ活動の活性化のため、 組織力・経営力向上のための研修会	女性農業者の託児と農作業を地域で一体的にサポートする体制づくり ・マニュアル作成・配布 ・モデル地区実証	オンライン/対面による、 ・コミュニケーション力、ファシリテーション力や関連法の基礎知識の習得 ・現役女性農業委員やJA役員との交流

2. 農業労働力確保緊急支援事業のうち女性の活躍推進対策

(令和2年度第3次補正予算) [公募終了]

①女性の農業体験・研修の受入体制づくり

女性の就農希望者の体験・研修の場となる農業法人や農家に対し、受入れのノウハウ共有のため、**マニュアル作成、研修会**等を支援します。

②地域の女性ネットワークづくり・活動支援

地域において、**女性グループの設立や、グループによる事業や勉強会等の活動**を支援します。

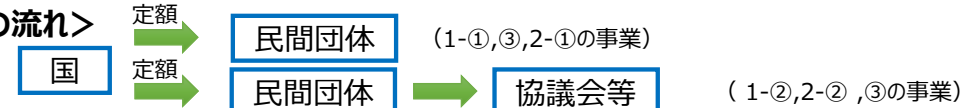
③地域で女性が働きやすい環境の整備

地域において、簡易な改修やリース等による**託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保**を支援します。

<令和2年度第3次補正予算>

女性の農業体験・研修の受入体制づくり	地域の女性ネットワークづくり・活動支援	地域で女性が働きやすい環境の整備
女性の就農希望者の体験・研修の場となる農業法人や農家に対し、受入れのノウハウを共有 ・マニュアル作成 ・マニュアルを活用した研修会等	地域において、女性グループの設立や、グループによる事業や勉強会等の活動	・地域において、簡易な改修やリース等による託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保

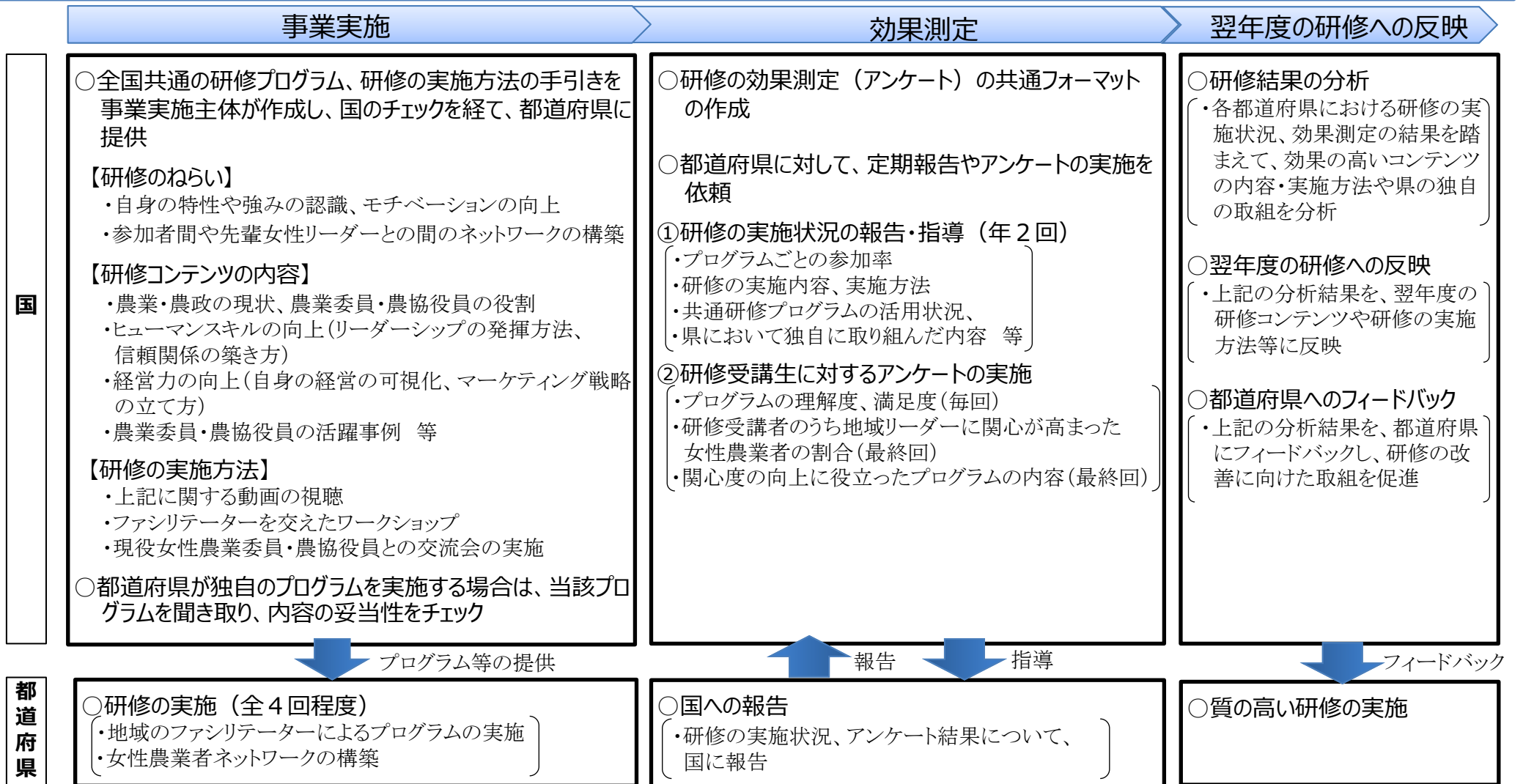
<事業の流れ>



[お問い合わせ先] 経営局就農・女性課 (03-3502-6600)

女性が変える未来の農業推進事業のうちリーダー研修のフォローアップの仕組みについて

- ・R4より都道府県が農業分野の女性登用の目標（例：2025年度までに県内の農業委員の女性割合30%以上、農協役員の女性割合15%以上）を設定し、その達成に向けて必要な事業メニューを選んで都道府県において事業を実施する方式に見直し（リーダー研修の実施は必須）。
- ・国においては、①全国共通の研修プログラムの作成、都道府県への提供、②研修の効果測定、③翌年度の研修コンテンツや研修実施方法への反映を実施。



論点案

女性が変わる未来の農業推進事業

- 事業の成果を適切に評価できるような中期アウトカム指標となっているか。
- 女性の活躍のためには、男性の理解・意識の向上が重要であり、女性だけではなく、男性も対象とした効果的な取組の強化が必要ではないか。
- 女性リーダー研修について、女性農業者のニーズや今の農業界に何が必要かといった観点を踏まえたチャレンジングな内容とする必要があるのではないか。
- 女性リーダーを育成していくためには、研修を実施するだけではなく、研修を終えた人材が活躍できる場を作っていく、他の施策との組み合わせで相乗効果を発揮していくなどの取組が必要ではないか。